水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$

2024年12月2週 (12月6日~12月12日)

前年同期

(12月8日~12月14日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮 魚 類	冷凍魚類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量 (t)	1156	605	287	264
前 週 比 (%)	96	110	77	92
前年同期比 (%)	102	102	118	88

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

Р	h	名	一 日 取扱数量	平 均	取	扱 数 量	(t)	- 十字	主産地 銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力
品		名		前週比	増減	前年同期比	増減	土)生地		高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マ	グ	口	48.0	112	\uparrow	117	·	各地	生	13500	6802	2700	98	121	_
								海 外	生	7560	4285	2268	144	99	_
メ	バ	チ	59.3	101	\uparrow	110	1	各地*	冷凍	3240	1046	680	101	99	-
ア		ジ	59.1	156	↑	118	1	富山ほか	中	864	540	324	76	100	200-300g/尾
								長 崎	中小	540	486	432	180	100	120g/尾
サ		バ	27.9	112	\uparrow	103	1	宮 城	-	972	616	324	88	143	7-10入/5kg
1	ワ	シ	26.4	109	\uparrow	175	†	岩 手	_	1620	378	216	81	73	80-100g/尾
ス	ルメ	イカ	2.8	108	↑	72	. ↓	青森ほか	_	2808	1739	945	85	108	15-20入/5kg
冷	スルメ	リイカ	3.4	155	\uparrow	117	′	各地	_	2376		2160			_
サ	ン	マ	3.3	22	\downarrow	138	1	北海道	解凍	1620		1080			_
力	V	イ	18.4	96	\downarrow	119	1	北海道	マ	648	594	432	99	90	_
								青森ほか	マコ	1296	1080	648	100	133	_
								北海道	アカ	1080	788	540	104	101	_
								北海道	アサハ゛	1080	659	540	87	125	_
ハ	マ	チ	24.0	120	↑	100	\rightarrow	愛媛ほか	野〆	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	23.5	71	\downarrow	92	\$ ↓	北海道	トキ						_
								北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	_
タ	ラ	類	34.1	99	\downarrow	100	\rightarrow	岩手ほか	生	1620	1080	378	100		4-5kg/尾
								宮 城	ぶわ		1620		100		4-7枚入/5kg
力	ツ	才	5.7	139	\uparrow	204	1	愛媛ほか	_	4968	1123	648	74	81	3-5kg/尾
キ	ンメ	ダイ	4.9	100	\rightarrow	77	·	東京ほか	_	5400	2527	1080	94	123	0.5-1.5kg/尾
ム	キメ	ナキ	15.9	120	↑	107	·	三陸	_	4860	2944	1404	101	99	_
								各地	_	2700	1901	1296	93		_

3 豊洲市場概況

今週は11日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ21%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、29日(金)、週末の取引、買い気はやや上向いた。ブリは2割反発、スルメは1-2割上伸、カツオは2割下落、サンマは軟調、イワシは小甘い、サバはまちまち、アジは保合った。相場全体ではまちまち。30日(土)、休市前の取引、月末の土曜日で買い気はやや後退。ブリは前日に買われた反動で、需要期ながら減少も伸び悩んだ。アジも買い一服で半減したが値下がり、スルメイカは引き続き高値圏だが、増加してやや下げた、サバとカツオは主力産地が変わったことで値上がり、シーズン終盤のサンマは買い一巡で引き続き軟調な値動きだった。相場全体では軟調。2日(月)、週明けの取引、月替わりだが、買い気はいまひとつ。ブリは2-3割続伸、スルメは1-2割反発、アジは堅調、カツオは品落ちなどから大幅に反落、サンマは小安い、サバは小甘い、イワシは小動き。相場全体ではまちまち。3日(火)、休市前の取引、買い気は上向いた。カツオは大幅に反発、サバは1-2割上伸、スルメは堅調、ブリは3-5割反落、イワシは軟調な相場形成となった。相場全体ではまちまち。5日(木)、休市明けの取引、入荷増で買い気は弱め。ブリは1割反発、イワシとカツオはともに堅調、アジは1-2割続落、サバは軟調な相場形成、スルメはまちまちとなった。相場全体では小動き。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と富山、中小型が千葉主体に入荷。数量は前週に比べ入荷なしし、価格は中型が入荷なし、中小型が入荷なし。サバは宮城と岩手主体に入荷。数量は前週に比べ入荷なし、価格は入荷なし、石ワシは岩手主体に入荷。数量は前週に比べ入荷なし、価格は入荷なし。スルメイカは北海道と青森主体に入荷。数量は前週に比べ入荷なし、価格は入荷なし、価格は入荷なし、価格は入荷なし、価格は入荷なし、価格は入荷なし、一個格は入荷なし、一個格は入荷なし。ムキカキの数量は入荷なし、三陸産の価格は入荷なし。